

清水駅
45分
コース

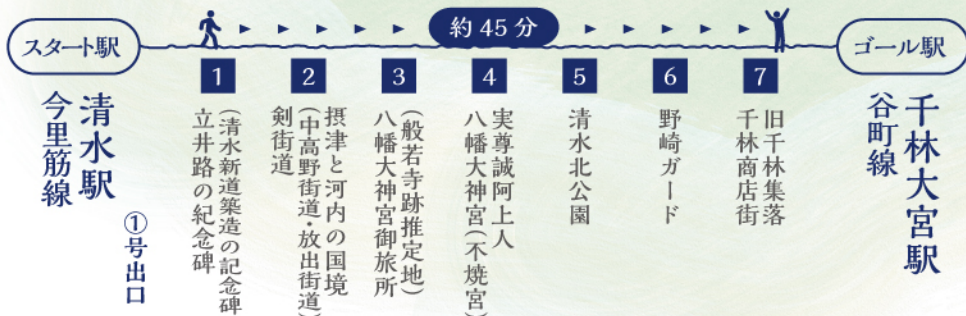
Osaka Metro まちさんぽ

今里筋線 清水駅

摂津・河内国境の清水村

やけづのみや せい あ
不焼宮に誠阿上人の
奇跡を訪ねて

八幡大神宮は、足利時代に石清水八幡宮の分霊を主神にしました。大念仏寺の誠阿上人が身を隠していたところ、追手が社殿に火を放ちましたが燃え上らず、不焼宮と呼ばれるようになりました。明治になって貝脇・上辻・馬場・般若寺・別所の5村が合併したとき、石清水八幡宮から2字を借りて清水村になりました。



清水村となった5村は摂津・河内の国境となる摂津側の農村で、街道筋が交差し、井路川がめぐらされた利便のよい村でした。米・野菜など豊富な農産物が集積し、街道を利用して四方へ運ばれました。千林の旧集落に富農の面影が残っています。

清水駅
45分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

今里筋線 清水駅

摂津・河内国境の清水村

不焼宮に誠阿上人の奇跡を訪ねて

八幡大神宮は、足利時代に石清水八幡宮の分霊を主神にしました。大念仏寺の誠阿上人が身を隠していたところ、追手が社殿に火を放ちましたが燃え上らず、不焼宮と呼ばれるようになりました。明治になって貝脇・上辻・馬場・般若寺・別所の5村が合併したとき、石清水八幡宮から2字を借りて清水村になりました。

スタート駅

約 45 分

ゴール駅

今里筋線清水駅①号出口

谷町線千林大宮駅

1 立井路の記念碑 (清水新道築造の記念碑)

このあたりには田畑が広がり、淀川から引水された灌漑用の井路川が縦横に流れ、なかでも東西に走る「立井路」と呼ばれる幅2間(約3.6m)の水路が本流で、「こまいた」という小回舟が農作物や肥料、人を運んでいました。大正7年(1918)、立井路に沿って旧別所村の住民が土地を提供して新しく清水新道を建設しました。その記念碑が街道脇にあります。



2 剣街道(中高野街道・放出街道) ・摂津と河内の国境

ほぼ摂津と河内の国境を通る街道で、旧別所村を通して放出の阿運速雄神社へ向かう参道だったので同神社の別称である八剣神社から剣街道の名称がつけました。野崎街道との交差点には、かつて剣街道に沿って流れていた高瀬川に架かった両国橋の親柱が残っています。野崎街道は京街道から分岐して野崎観音に詣でる街道として多くの人々で賑わいました。



3 八幡大神宮御旅所 (般若寺跡推定地)

このあたりはかつての般若寺村で、14世紀初めに後醍醐天皇が般若寺を建てたところと推定されています。また、御旅所のすぐ近くで野崎街道と剣街道(中高野街道・放出街道)が交差し、摂津と河内の国境に架かった両国橋の親柱が残っています。野崎街道は京街道から分岐して野崎観音に詣でる街道として多くの人々で賑わいました。



4 八幡大神宮(不焼宮)・実尊誠阿上人

八幡大神宮は、7世紀天智天皇の時代に藤原一族がこのあたりに春日大神を産土神として祀ったのが創始とされています。南北朝時代に大念仏寺(平野区)の修行僧であった実尊誠阿上人が、師の法明上人の遺命を受けて、石清水八幡宮の天筆如来と宝物を授かり、誠阿上人の生縁の地である佐太(守口市)に寺院を建立するためにここまでやってきました。しかし、同輩僧たちが上人を妬んで、如来を奪い取ろうと上人を追い詰めました。上人は逃れて古堂に身を潜めましたが発見され、僧たちは火を放って焼殺そうとしました。しかし、火は燃え上らず、上人が抱えていた天筆如来が「この方は観世音菩薩なり」と光り輝き、僧たちは仰天、改心して誠阿上人に帰依したといわれています。以来、この古堂は不焼宮と呼ばれるようになりました。その後も、誠阿上人が村から悪霊を除き、村人を病から回復させるなど救済を施したので、村人たちは報恩のために春日大神を相殿に祀り、主神を八幡大神としました。拝殿の前の狛犬には弘化3年(1846)の銘があり、本殿階段脇には彩色された木像狛犬が安置され、境内に不焼稻荷社があります。誠阿上人の興した佐太の来迎寺は、剣街道を北上するとすぐのところにあります。



5 清水北公園

上辻町と記した旧町名碑があります。かつては摂津側の境に上辻村、下辻村の2村がありました。河内へ入る道が「上つ道」(北の道)と「下つ道」(南の道)の2つがあったことに由来します。



6 野崎ガード

野崎街道にある京阪電車の高架は「野崎ガード」と呼ばれています。大阪市中を出立する野崎参りには、寝屋川沿いの陸路・船路とここの京街道から分岐して千林集落から東へ行く街道が賑わいました。現在、この道は大阪市と守口市の境界になっています。



7 千林商店街・旧千林集落

Osaka Metro千林大宮駅から京阪の千林駅まで東西660mの長い商店街です。両側には200を超える商店が並び、隣接する商店街が連なって、すべて合わせると長さでは大阪で最大級の規模といわれています。また浄光寺付近に残っている旧千林集落の蔵や屋敷と井路川跡の路地はかつての豊かな農村光景を伝えています。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2025年3月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行: Osaka Metro

協力: 一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先) 大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp

後援: 歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<https://www.osaka-asobo.jp> または [大阪あそ歩](#) で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。
※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。住宅敷地内での写真撮影は厳禁です。

ご案内

※駅スタンプは駅長室付近に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄



毎月第1金曜日発行